（様式2） 実行計画管理シート

事業名	73	重度障害者コミュニケーション支援事業	部・課	福祉部　障害福祉室

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		10　障害者が自立し、社会参加ができるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		
	施策目標		
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針		
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	重度の障害によりコミュニケーションを円滑に図ることができない者が入院した場合、障害者本人を日頃から介護している事業者を派遣することにより、本人の表情などから意思を読み取り、医療機関とのコミュニケーションを円滑に行う。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・対象者、事業者及び医療機関に対する制度の周知 ・コミュニケーションを円滑に図ることができない対象者へ補助（支給額：1,600円／時間、30日間・50時間まで）
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・対象者、事業者及び医療機関に対する制度の周知 ・コミュニケーションを円滑に図ることができない対象者へ補助（支給額：1,600円／時間、30日間・50時間まで）
	実績（評価）	事業開始にあたり、対象者及び対象者が利用する全事業所に対し案内文を送付。 利用者数：1人、利用延べ時間：9時間
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進 ※制度の再検証
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	H28年5月に成立した改正障害者総合支援法において、本事業と同様の支援サービスが平成30年4月より開始されることから、国事業との整合性を図る必要がある。		
今後の対応	国事業の詳細が示された段階で制度の見直しが必要。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中		

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
コミュニケーション支援事業の利用者数		—	—	1				7	人
指標の説明		指標の実績（評価）							
コミュニケーション支援事業の利用者数		1名が入院に際し、本事業を利用し、支援を受けた。円滑に事業が実施されている。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	14	7	3	0	0	0	4
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）